

# ともえ 2040

発行：みよし学園コミュニティ・スクール  
(事務局：市立三次中学校)

令和6年2月1日

No. 47

## 三次中学校「立志式」を行いました

1月29日(月)、三次ふれあい会館において立志式を行いました。これは、3年生一人一人が自分の将来に夢や希望を抱き、志を立て、決意を述べることを通して、その実現のための生き方・生活についての意識と行動を高める機会とすることを目的としています。

まずは、6人の代表者がこれからどのような生き方をしていくのか、人としてどうあるべきか等、決意を発表しました。続いて3年生全員が自分の将来の夢や想いを色紙に漢字で表しました。一人一人がこれからの自分のありようを述べたことば一つ一つに、凛として自己の将来に臨む覚悟が見受けられました。とても立派な姿であったと思います。

立志式の後には、青少年育成三次町民会議主催の講演会を行いました。講師には、12年前にも講演いただいた新見市立新見第一中学校 教諭 榎原 淳幹 先生による立志式の講評及び「生きるとおもしろい!～みんなの『本気』で掴んだ日本一弱い野球部の大きな夢～」のテーマでご講演をいただきました。生徒にとって、「志とは何か」という問いに正対するよい機会となりました。



### 【生徒の感想より】

- ・初めてふれあい会館に行ったとき、入った瞬間の3年生の態度がとても良くて、とてもかっよかったです。挨拶のときにも礼がそろっていたり、前の人が礼をしたらみんなが礼をしたりしてすごいと思いました。来年は、私たちが発表する番なので今年のかっこ良かった3年生の姿をまねしたいと思いました。
- ・3年生の代表6人の作文を聞いて、6人とも夢を持って頑張ることがあってすごいと思いました。私も3年生になるまでくらいに、夢や志を持って頑張ることを決めていきたいです。…どうしても自分ではできないことは勇気を持って「助けて」ということも大事だと気付きました。しかし、できる範囲では工夫と努力をして、自分でできるようにしていきたいと思いました。
- ・立志式の場では、自分の将来に向けての決意をしっかりと伝えることが出来たと思います。榎原淳幹さんが34年間歩んできた人生で学んできたこと、経験、工夫、知恵など様々な事を聞きました。その中で特に印象に残ったのは、人の価値観のことについてです。一人一人の価値観なんて当然違うので、一人一人の思いなどをよく考え、大切にしていきたいと改めて感じさせられました。
- ・人は、一つの物事に熱心に取り組むことで、越えられなかった壁も超えることが出来るんだと感じさせられました。自分がやると決めたことは絶対にあきらめないという意思があるのですごく共感しました。自分も卓球選手になるという目標があるので、その目標を達成するまでにどれだけ時間がかかっても絶対にやり遂げます。榎原さんの工夫⇒努力⇒工夫、自分もできない技とかは、工夫⇒努力⇒工夫の積み重ねをしていきたいです。
- ・夢は逃げていかない。逃げていくのはいつも自分だ!!この言葉は自分の心の奥にくっくるようなフレーズだったので、この言葉は、忘れずに覚えておきたいです。榎原さんの講演を聞いて、自分もこんなに立派になれたらいいのにと心の奥底から感じました。

## ありがとう三次小学校校舎「光の閉校式」に向けて 三次小



いよいよ仮校舎への引っ越しが行われます。2月26日（月）からは、仮校舎での授業や生活が行われます。

教職員は引っ越しに対応するため、内装は途中ででしたが、仮校舎の中を見ることができました。廊下や教室は明るく、新しいので、仮校舎に入ることが楽しみにになりました。

3月4日から旧校舎の取り壊しが始まります。三次地区自治会連合会の皆さんが、令和6年3月2日（土）に「ありがとう三次小学校校舎『光の閉校式』」というイベントを行い、三次小学校、三次地域を盛り上げてくださる予定です。三次小学校では、全児童で「校歌」を歌いたと思っています。また各学年でのステージ発表も予定しています。3月2日は卒業生の皆さんや地域の皆さんが旧校舎に入れる最後の機会になると思います。ぜひ懐かしい校舎を訪れてください。掲示されている絵画や卒業制作はデジタルに保存しますが、何点かを残して廃棄となります。2日に閲覧いただき、移譲を希望される場合には対応したいと考えていますので、希望される方はお越し下さい。

## 「魅力ある学校」の実現！～地域とともに～河内小

河内小学校の子ども達が安心・安全に登下校できるようにと、本年度も地域の皆さんが、子ども達と一緒に歩いて見守りをしてくださいました。雨の日も、雪の日も、夏の暑い日も……。一日も欠かさず見守ってくださいました。

先日の雪の日は、朝の暗いうちから、除雪機で歩道をあけてくださり、おかげで無事に歩いて登校することができました。お話を伺うと、夜中に何度も起きては外を見て積雪の状況を確認してくださったのだそうです。

また、子ども達に「おはよう。」「元気で頑張ってね。」とグータッチをしたり、「今日の新聞に〇〇君の俳句が出ていたね。見たよ。」などと声かけもしてくださいます。このように、河内小の子ども達は地域の皆さんのあたたかさに包まれて一日をスタートさせています。子ども達が頑張れるエネルギーを与えてくださっていることに心から感謝いたします。



「ともえ 2040」へのご意見やご感想、子育てやまちづくりに関するご意見等を自由にお寄せください。

【問い合わせ・意見送付先】市立三次中学校 TEL 0824-62-2896 FAX 0824-62-2899

E-mail miyoshi-j@school.miyoshi.hiroshima.jp